



子どもの医療費

中学校卒業まで無料に

子ども医療費無料化北海道ネット

通信

2018. 9. 26発行 NO9

子ども医療費無料化を求める北海道ネットワーク
連絡先 011-721-2008 (新婦人北海道本部)

9/11 (火)、北海道ネット@さっぽろとして、子ども医療費無料化拡充を求める要請書を秋元市長に提出しました。要請には、幼児や学齢期の子育て中の母親を含め7人が参加。対応した市保健福祉局保険企画課長に、対象年齢の早期拡充や子育て世代の経済的負担軽減を訴えました。これに対し、市側は、財政状況が困難であり、少しずつ前にすすめていくと答えました。

8/24の道新で、来年度から小学2年生まで拡充の方向と報道があったことに対しては、拙速な報道としながらも、その動きがあることは事実と話しました。



9/13 (木)、高橋知事あて署名、第3次分として

7717 人分を提出しました。第1、2次分合わせると、**36150** 人分となります。

北海道の子ども医療費は、8月から「現物給付」に変わり、受給者証を持っていれば、他の自治体で受診しても住んでいる自治体と同様の負担となりました。しかし、助成対象年齢の動きはありません。署名を受け取った道・子ども未来推進局子ども子育て支援課長は、「ようやく現物給付にこぎつけた。みなさんの声と署名を知事に届けます」と対応しました。

3月の最終提出まで署名を上積みし、知事選の政策に反映させていきましょう。

9/22 (土)、17人の参加で街頭宣伝を行いました。連休初日にポケモン出現も重なって、宣伝場所の池内前はたくさんの方がいました。子連れや孫連れの方も多く、「高校生まで医療費無料の自治体があるなんてうらやましい」「札幌でも、対象年齢を引き上げてほしい」と署名に応じてくれました。この日は、30分間で60人分を超える署名が集まりました。



たくさんの参加で
アピールし、無料化
の声を広げましょう♪

次回の街頭宣伝のお知らせ

日時 10月13日(土) 12:30~13:15

場所 池内前 (中央区南1条西2丁目)